

令和7年度専門高校生海外インターンシッププロジェクト業務に関する質問及び回答

質問	回答
<p>インターンシップ先からの依頼により、検便や訪問国の規定による就業従事者（特にフード関連）へのワクチン接種は依頼できるか。</p>	<p>特にワクチン接種について、副作用等の観点から教育委員会として参加者に強制することはできません。一方、生徒及び保護者の合意が得られるのであれば、接種依頼は可能です。ただし、参加者全員から合意が得られるとは限らないため、できる限りワクチン接種を必要としないプログラムの提案をお願いします。</p>
<p>仕様書記載のインターンシップ日数5日を満たしている場合、インターンシップ訪問企業数に指定あるかはあるか。</p>	<p>訪問企業数は、可能な限り各コース2社以上でお願いします。各コースの希望は次のとおりです。                  【グローバルテクノロジーコース】                  1社当たりでのインターンシップ日数が多い方が、メリットが多いと考えています。安全教育だけで半日かかることも多く、1社1日のみのインターンシップでは、その効果は薄いのではないかと考えています。ただし、1社1日のインターンシップ等を否定するものではありません。                  一方で、複数の小学科の生徒が参加することを踏まえると、1社だけでは多くの生徒に関するインターンシップの実施が難しいことが考えられるため、可能な範囲でバランスのよいインターンシップ先の選定とインターンシップを実施してください。                  【グローバルフードビジネスコース】                  複数の職業学科の生徒が参加することを踏まえると、1社だけでは複数の職業学科の生徒に関するインターンシップの実施が難しいことが考えられるため、可能な範囲でバランスのよいインターンシップ先の選定とインターンシップを実施してください。</p>
<p>より効果的な学びとする為、各種デバイスを活用したプログラムを検討したい。学校で使用しているタブレット又は個人所有のデバイスを持参依頼をする事は可能か。</p>	<p>海外インターンシップ先への個人所有のタブレット端末等の持参依頼は、盗難や故障等の被害があった際の責任の所在の曖昧さや補償ができないため、対応できません。                  一方、学校で使用しているタブレットについては、学校が持ち出しの許可を出すことと、海外でWi-Fi等で通信ができるよう関係課での手続が認められた場合にのみ、海外インターンシップ先へ持参することが可能となります。学校や関係課との調整は本課において行いますが、現段階では可否を断言することができません。</p>
<p>令和6年度に実施したプログラムからの改善希望があれば教えてください。</p>	<p>特定の業者の実施業務に対する評価に当たるため、回答を差し控えます。</p>